

第55回 全国空手道選手権大会出場



6月11日、新井葵さん(博多高等学校1年、三國中出身、写真左)が、6月30日・7月1日に東京で開催される第55回全国空手道選手権大会に出場することを、平安市長へ報告しました。幼稚園の年長児から日本空手協会希み道場で練習を重ね、今年で10年になるそうです。

4月1日に行われた県大会では組手の部で5位になり、「初めての高校の部の試合で、先輩たちが強かった」「全国大会での目標は、まずは一戦一線勝っていくこと。そしてベスト8に入りたい」と抱負を語ってくれました。

空手の経験歴を持つ平安市長は「1年生で全国大会はすごいですね！がんばってください！」と激励しました。

野田宇太郎顕彰会へ寄附



▲目録を手渡す田箆さん(写真左)

5月21日、「道の会」(代表 田箆喜代美さん)から野田宇太郎顕彰会に寄附をいただきました。

今回の寄附は、野田宇太郎生誕祭での売上金を積み立てたもので、3度目となります。

「道の会」は、松崎地区の有志の人たちで構成されており、顕彰会からの依頼で野田宇太郎生誕祭の開催時に参加者に豚汁などを振る舞っています。

田箆さんは、「小郡市出身の詩人、野田宇太郎について、もっと多くの方々に知ってもらうために使っていただければ」と話されました。

まちの話題

小郡市青少年育成市民会議 平成24年度通常総会開催



▲表彰を受ける天本さん(右) ▲講演する齋藤さん



5月12日、生涯学習センターで通常総会を開催しました。

功労者顕彰では、校区育成会で青少年の健全育成に尽力したとして、小郡校区の天本義継さんを、花いっぱい運動で、立石中・小郡中・大原中・大原小の四団体を表彰しました。また、退任された指導員の杉真紀さん・外山寛二さんに感謝状を贈呈しました。

表彰式の後には、齋藤真人さん(立花高等学校校長)による記念講演も行われました。齋藤さんが務める立花高等学校では、8割の生徒に不登校経験がありましたが、その生徒たちが生き生きと高校生活を送り、大学、社会へと旅立っていった自身の体験について話していただきました。私たちが、「おおらか」な心で子どもたちを見守っていくことが大切と気づかされた講演でした。

市民会議では、「大人がかわれれば子どもも変わる」ということを再認識し、青少年健全育成の取組みを続けていきます。

●問合せ先 小郡市青少年育成市民会議
72-2111内線522

東日本大震災義援金へのご協力ありがとうございます

多くの皆さんの温かいお気持ちをお寄せいただき、6月14日現在で小郡市に18,141,349円、小郡市社会福祉協議会には、3,127,471円の義援金が集まりました。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社および中央共同募金会を通じて、被災地の皆さんへお届けいたします。

○寄附を寄せられた企業・団体様

(敬称略・順不同、6月14日現在)

東野区グランドゴルフ大会／小坂井2区7組
／小郡音楽祭実行委員会／小郡市下町区地縁
団体／公益社団法人小郡大刀洗広域シルバー
人材センター／三井高等学校後援会チャリテ
ィーコンサート

●問合せ先 総務課総務係 72-2111内線242